



新しい働き方としての「シルバー派遣事業」について

会員の皆様の現在の働き方は受託（請負・委任契約）方式による就業です。発注者様から直接仕事上で指揮・命令は受けておりません。これに対し、派遣先の事業所で仕事上の指揮・命令を受けて働く高齢者（概ね 60 歳以上）の働き方が「シルバー派遣事業」です。従来からある一般労働者派遣事業とは異なります。以下に詳しく記します。

- **シルバー派遣事業の背景と期待**
 - ・この制度は「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」の改正を受けて、シルバー派遣事業として働く意欲のある会員に応えるものです。
 - ・「派遣」という新しい働き方が加わるため、就業の多様化と会員の就業機会の拡大が期待されます。
 - ・当 S C は、実施の可能性について検討を進めています。
- **高齢者の就業条件は守られます**
 - ・「臨時的・短期的な就業」「その他の軽易な業務にかかる就業」（概ね月 10 日以内又は週 20 時間未満のものは従来と同じです。
 - ・従来一般労働者派遣事業と異なり、S C 会員のための「シルバー派遣事業」であることから当 S C の会員であることが必須条件です。
- **派遣労働者としての待遇**
 - ・就業時等の事故には、派遣先事業者の労災保険が適用されます。
 - ・「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の範囲に限定されるため、雇用保険や社会保険の適用はありません。
- **シルバー派遣事業の課題と取組み**
 - ・大方の派遣先では、仕事の時間帯や曜日・仕事場などが指定されます。請負では考えられない条件が付きます。会員の皆様の強固な「就業意思」が求められます。
 - ・適切な派遣先事業所の開拓が必要です。
 - ・派遣契約の当事者は、派遣先と東京しごと財団になります。会員は財団に雇用されて派遣されますが、就業に伴う様々な契約

手続・月次請求伝票処理・書類の作成などは当 S C の事務局が行います。その業務量は膨大になると予想されます。

平成 27 年度東京しごと財団統一スローガン
危険だと気付く気持ちが事故防ぐ

- 10 月は安全就業強化月間です。安全管理委員会では“繰り返し事故を無くしましょう！”をテーマに以下の重点 4 項目を関係する就業者に特別注意喚起しています。
- ①屋内外清掃時の転落・墜落事故
 - ②植木剪定時、脚立からの墜落事故
 - ③刈払機の飛び石事故
 - ④車両事故と就業途上の自転車事故

また、東京しごと財団の統一スローガンでは広く一般の会員が就業環境に合わせ自分で危険予測をすることを勧めています。これは安全就業強化月間を超えて守りたいものです。

6月の定時総会で選出された新理事・監事の抱負

★ **理 事**（事業部会・安全管理委員）



鹿島 正二

S C に入会し、多くの方と関わって仕事をし、充実した生活を過ごしています。これからも S C 活動に何か少しでも役立てるように頑張りますのでよろしくお願いします。

★ **監 事**



入江 宏

新規事業への参入が可能となる等、S C の事業運営が多様化するなか、微力ではありますが、少しでもお役にたてばと思っています

希望職種交代要員募集のご案内

★申込み期限は交代月の2か月前の月末です。
 役員面接と就業前研修があります。
 (就業時間は全て交替制 詳細は事務局まで)

グループ	人員	就業体制	交代月
地域振興プラザ	女 1 名	8:30~16:30 (土・日・祝)	27年12月
中央文化センター	男 2 名	16:30~22:30	27年12月
第三文化センター	女 1 名	8:30~17:30	28年1月
ふれんど平尾	男 1 名	12:30~21:30	28年1月
総合体育館	男 1 名	8:30~22:00	28年2月
第二文化センター	男 1 名	16:30~22:30	28年2月
総合体育館	男 1 名	8:30~22:00	28年4月

★就業希望者募集のご案内

下記就業希望者は事務局に申し込んでください

- 草刈グループ ●環境美化グループ(公園清掃)
- 屋内外清掃(マンションの内等)
- 電球交換、荷物移動他

稲城市長に当SC支援の要望書を提出



9月10日、三澤会長、新井田副会長、宮澤常務の三人が高橋稲城市長をお訪ねし、①補助金の増額 ②第一倉庫移転に対する

援助 ③市からの受注拡大などを内容とする「要望書」を手渡し、会長からセンター運営の厳しさや新規会員の入会者が少ないことなどの現状を説明し、運営に対する全般的な理解と支援を頂けるよう要請しました。

市長からは、放課後子ども教室や公園清掃などの仕事の発注を通じて支援しており、第一倉庫については市が使うべき南武線高架下の一部を確保していることなど、側面からの支援を行っていることを理解してほしいとの回答をいただきました。

入会3年目研修のおしらせ(理念研修)

入会3年目及び3年目研修未受講の会員を対象とした研修を、11月27日と12月16日に開催します。いずれか都合のよい日に参加してください。この研修への参加は会員の義務です。該当の方には直接お知らせをお送りしますので、必ず参加して下さい。

27年度地区担当理事のお知らせ

27年度地区担当理事は下記のとおりです。

地区名		担当理事名
矢野口 第1	押立	鹿島 正二
矢野口 第2	矢野口 第3	半杭 弘子
東長沼 第1	東長沼 第2	小泉 晴雄
大丸 第1	大丸 第2	飯田 規美子
百村	向陽台	但木 治男
平尾 第1	平尾 第2	西 功
坂浜	-	
長峰	若葉台	荒川 守

受付にお立ち寄りの折りに

- メールアドレスの登録ができます。
- 「仕事概要票」の閲覧ができます。
- 会員手帳の申し込みができます。

上半期事業実施状況

平成27年度上半期の事業実施状況をお知らせします(数値はすべて速報値です)。

●会員数の推移

- (1)9月末日現在の会員数(3月末対比増減)
- | | | | |
|-----|------|------|-------------|
| 会員数 | 638人 | 平均年齢 | 73.1歳(57人増) |
| 男 | 436人 | 〃 | 73.6歳(40人増) |
| 女 | 202人 | 〃 | 72.1歳(17人増) |
- (2)平成27年度上半期の会員の入退会人数

- ・入会；男47人 女24人 合計71人
- ・退会；男7人 女7人 合計14人

●事業実績(4月~9月累計 速報値)

- ・受託件数 1,465件
- ・契約金額 149,383千円
- ・就業実人員 547人
- ・就業率 85.7%

★事故発生件数(平成27年9月末現在)

年度	傷害	賠償	車両
平成27年度	3件	3件	5件
平成26年度	6件	1件	5件
平成25年度	5件	5件	2件



第2回：あなたの地区の地区会はどんな様子ですか

今号では、地区会の運営について、向陽台地区担当理事（6月まで）が体験した「困りごと」と今年度の地区役員が進めている解決・改善に向けた取り組みについてご紹介します。

●向陽台地区の概要

現在向陽台地区は、1班約15名の6班編成で会員数は90名近い大所帯です。28年前にできたシルバー世代が多く住む街です。

地区運営の困りごと-1（地区長選び）

1月に前地区長が当SCを退会することになり、現地区長に就任を引き受けてもらうまで地区長選びが難航しました。

（地区長候補者の推薦が難航した大きな理由）

- ・地区内で候補者推薦の具体的方法について、地区会員が共有する“向陽台ルール”が無かった。
 - ・候補者選びを地区長や一部の人に負担を押し付け、任せきりになっていた。
 - ・地区長の具体的な仕事と仕事量が容易に判らないので、候補に挙がった人が不安になって辞退した。
 - ・会員が90人もいると、知らない人の方が多く誰を推薦したら良いかわからない。
- 以上のような要因がありました。

地区運営の困りごと-2（会員名簿）

昨年度に班の所属人数に大きな偏りが生じ、緊急に班の地区割りを見直す作業をしなければならなくなりましたが、住所付きの名簿が無く解決が半年近く遅れてしまいました。

●地区会員名簿の現状

- ①当SCから地区長が預かる住所、電話番号入り名簿は、資料配布、地区会出欠確認が終わるとそのままセンターに返却しています。
- ②会員に配布用の名簿は作成していません。
- ③3月の地区会で会員の合意を得たので、宛名書き、名札作成、出欠確認の目的で、所属班、会員番号、住所、氏名だけを記載した向陽台地区会員名簿を作り地区長が保管しています。

改善に向けての取り組み

- ★地区長候補者推薦ルールを地区長が中心になって作り、今年度中には地区会に提案する予定だそうです。
- ★既に、副地区長、班長の役割分担が明確になり、地区長に負荷が集中しないよう役員間の協力関係が出来上がっています。

地区長候補者推薦のルールづくり

ルールの詳細はまだ分かりませんが、大切に行っている考え方は次のようなことです。

- (1) 単にルールを作るだけでなく、地区全体で適任者を探す活動ができるようにする。
- (2) 地区の総意として推薦するため、班長や地区長はじめ多くの人に関与する仕組みとする。
- (3) もう少し時間を掛け地区長の具体的な仕事を分かり易く文書にまとめ、推薦された会員が不安にならないように配慮する。

向陽台の会員名簿の利用について

●試行中の向陽台の会員名簿の利用例



①大きな文字で書かれた資料配布用「住所入り宛名シール」は班長の仕事を軽減します。

②胸に着ける読み易い名札で、地区会での会員間のコミュニケーションを手助けする。

- ③ボランティア活動（防犯パトロール等）の連絡については、現在のところ地区長⇒班長間の連絡にだけ使っています。

●向陽台の会員名簿の今後について

向陽台の会員名簿は班長の仕事や会員間のコミュニケーションに有用な道具ですが、個人情報保護や犯罪防止のために慎重な取り扱いが必要です。どのような名簿が地区運営の役に立つのか、記載項目、配布の可否、同意の確認方法等について、時間を掛けた議論をして会員の合意を形成することになると思います。

会員のひろば

安全対策推進員研修の実施



7月29日、東京しごと財団より瀬戸崇太郎氏を講師に迎え、①ヒヤリハット選択様式記入 ②「損害・賠償事故事例からくる事故の未然防止策」等について、対策ポイントを講演いただきました。会員56名が参加し、熱心に研修しました。

中学生の職場体験学習

今年も中学生の職場体験学習が行われました。四中、三中から女子各2名、一中男子2名が参加し、当SCの仕事を興味深く体験しました。

いなぎ市民祭（ボランティア募集）

10月24・25日（土・日）は、稲城市の市民祭が開催されます。会場は例年通り総合グラウンド・市民体育館周辺で、センターでは、手芸品等の販売や広報活動をする予定です。

また、子ども広場で子どもと一緒に遊んでくださるボランティアを募集中です。ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

平尾まつり（予告）

11月8日（日）は、平尾まつりです。ふれんど平尾では、シルバーの活動パネル展示、ふすま・障子張りの実演、包丁研ぎ、カップ



平成26年の風景

めん等の販売と手芸品の展示販売を行います。皆様のご協力をお願いします。

防犯パトロール（ボランティア募集）

●市内一斉防犯パトロール

高齢者や子どもを狙った犯罪が後をたちません。稲城市では、安心・安全な街づくり活動の一環として、夏冬各1回、市内の複数の団体が協力して「市内一斉防犯パトロール」を実施しています。



当SCでは、夏(7/15)に52人の会員がボランティアに参加。市長も各集合場所を巡回しました。

尚、冬の一斉パトロールは12月16日(水)に実施される予定です。詳しくは市広報を確認し、大勢の皆さんで参加してください。

秋の健康ハイキング（予告）

爽やかな季節のなか、健康ハイキングに参加しませんか。日程は11月20日(金)を予定しています。詳しくはチラシをご覧ください。

新年会のお知らせ（予告）

平成28年1月22日(金)夕方から、新年会を予定しています。詳細（申込、会場、集合時間、会費、送迎バス等）は、シルバーいなぎ新年号発行時に募集チラシを配布します。

編 集 後 記

料理は趣味に近い私は、包丁も自分で研いでいますが、最近では研いでも直ぐに切れが悪くなってしまいます。そろそろ買い替え時かなとは思ったのですが、シルバーの刃物研ぎにお願いしたところ、素人の悪い研ぎ癖を直してくれて買ったときのような見違えるほどの切れ味になって帰ってきました。1月ほど経ちますが、チョット手入れするだけでよく切れます。「なまくら」になっていたのは私の腕の方です。包丁を買い替える前に、シルバーの刃物砥ぎ(300円～)を利用されてはいかがでしょうか。(ara)